JTUC-aomori

No.424　2025年６月

れんごう青森

発行　日本労働組合総連合会
青森県連合会（連合青森）
発行人　中野　隼
青森市本町３丁目３の11
青森県労働福祉会館内
TEL（017）735－0551
FAX（017）735－0553
URL http://aomori.jtuc-rengo.jp/
月１回発行　１部10円
（組合員の購読料は会費の中に含む）

地場労組2025春季生活闘争をバックアップ

2025連合青森アクション街頭行動

連合青森は、第４回闘争委員会（５／14）で2025春季生活闘争における妥結歯止め水準とともに闘争決着最終ゾーンを５月末とすることを確認した。

そして、その終盤の交渉を控える地場中小組合を支援するため、県内各地において街頭行動を実施し、賃上げのさらなる機運醸成をはかった。そのうち、五所川原、弘前の街宣には、立憲民主党の福士ますみ氏も駆けつけ、「働く人々の労働条件改善を果たそう」と応援のマイクを握った。

賃上げの定着をテーマに進める2025春季生活闘争は、各構成組織・組合が粘り強い交渉の積み重ねによって、昨年並みの水準を維持している。

むつ市街宣（マエダ本店前）

五所川原市街宣（エルム交差点）

弘前市街宣（シーナシーナ弘前店前）

第27回参院選に向けて決起集会を予定

連合青森は、第27回参議院議員選挙青森県選挙区に、立憲民主党の「福士ますみ」氏（参議院議員選挙区第２総支部長）の推薦を決定。必勝に向けた具体的取り組みの一つとして、構成組織における10名の比例代表組織内候補の勝利に向けた意思統一も合わせ、６月27日に総決起集会を開催することを決めた。各地協をサテライトで結び、短期戦における最大限の結集を図ることにしている。

比例代表　連合推薦候補者

田　村　ま　み（UAゼンセン・国民民主）
いそざき　哲史（自動車総連・国民民主）
岸　ま　き　こ（自治労・立憲民主）
平　戸　航　太（電機連合・国民民主）
郡　山　　玲（JAM・立憲民主）
小沢　まさひと（JP労組・立憲民主）
みずおか　俊一（日教組・立憲民主）
浜野　よしふみ（電力総連・国民民主）
吉　川　さおり（情報労連・立憲民主）
森　屋　　隆（私鉄総連・立憲民主）

フードバンク　県母連に900品余りの飲料・食料品を寄贈

連合青森がすすめる「フードバンク運動」に、今年もメーデー会場などで多くの支援が寄せられ、６月４日にひとり親世帯の支援活動をしている（公財）青森県母子寡婦福祉連合会（＝県母連、大村ミツ会長）へ寄贈した。

この日、連合青森の塩谷会長が県母連事務局を訪ね、組合員の皆様から寄せられたカップ麺やスープ等、また原燃労組からのカレーライスセット480食を含む937品もの飲料や食料品を贈呈。対応した大村会長は「当方の活動に対しこのようにご対応いただけることは最大のメッセージであり、ひとり親家庭に対する物心両面の支えとなるものと信じております」と述べ、塩谷会長に感謝状が渡された。連合青森は、引き続きこの「フードバンク運動」を進めていくことにしている。

塩谷会長（左）から大村会長に食料品を贈呈。（＝６／４、県母連事務局で）

６月はジェンダー平等月間

連合は、2004年より６月を「男女平等月間」と定め、男女平等参画社会実現に向けて、集中的な取り組みを行っている。本年も性別・年齢・国籍・障がいの有無・就労形態などにかかわらず、だれもが多様性を認め合い、互いに支え合うことのできる職場・社会の実現に向け、地方自治体や労働局などに対して11項目の要請を行うことにしている。

ジェンダー集会を開催予定、川柳の表彰式も

あわせて、この活動を推進するため、連合青森では以下の通り「青森から拡げよう!! ジェンダー平等推進集会」を開催する。今回は各組合員の皆様から募集したジェンダー川柳受賞作品表彰式も予定しており、男女かかわらず多くの参加を募る。

「青森から拡げよう!! ジェンダー平等推進集会」
日　時／2025年６月21日（土）10：00～12：30
場　所／アピオ青森（青森県男女平等参画センター）

意識醸成の取り組みを！

こくみん共済
0225U001
今と未来の
保障設計、一緒にしませんか？
こくみん共済 青森推進本部
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop
（青森県労働者共済生活協同組合）